

令和7年度 第2回 小山田苑 地域連携推進会議

日 時	令和8年3月5日 14:00～
場 所	社会福祉法人青山里会 会議室1
参加者	K様(利用者)、I様(障害福祉課)、K様(障害福祉課)、F様(地域関係者)、 施設長、副施設長(司会)、生活支援員(書記) 7名
欠席者	M様(利用者家族) 職場にインフルエンザ発生した為
<p>1. 開催挨拶 施設長より</p> <p>2. 参加者自己紹介</p> <p>3. 施設・利用者概要：別紙1に基づき、施設長より説明</p> <p>4. 施設での取り組み報告：別紙2、3に基づき、副施設長より報告</p> <p>(1) 各委員会取り組み (別紙2)</p> <p>(2) 事故・ヒヤリハット報告 (4月～2月の11か月間) (別紙3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 服薬に関する事故が27件発生。主な要因はヒューマンエラーと特定しており、現在再発防止策を講じている。 <p>(3) 虐待防止・身体拘束 (別紙3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 身体拘束廃止への取り組みにより、対象者4名のうち2名の拘束を解除した。 ・ 3月5日現在、利用者から市へ虐待疑いの報告が1件あり、現在事実確認および対応中である。 <p>(4) 活動報告：別紙4、5に基づきポッチャおよび園芸活動の進捗状況を市川リーダーより報告。</p> <p>5. 令和8年度事業計画概要(別紙)</p> <p>次年度の重点項目として以下を提示した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 経営改善と稼働効率の向上 ・ 生活環境の整備(個室化の推進) ・ 支援体制の強化、人材確保・育成 ・ 生産性向上に向けたICTの積極活用 <p>6. 質疑応答・意見</p> <p>Q (F様)：園芸・ポッチャサークルの予算確保は可能か。</p> <p>A：大同生命様からの寄附金(20万)の活用や、サークル化による組織的対応により継続していく。</p> <p>Q (F様)：暑さ・寒さ・猿対策としてテント設置はどうか。</p> <p>A：テントの固定が難しく強風による飛散や負傷のリスクがあるため、慎重に検討する。</p> <p>Q (I様)：他にどのような活動があるか。</p> <p>A：絵画サークルが内外での展示・出展活動を精力的に行っている。</p> <p>Q (K様)：地域イベント情報は利用者にもどう伝達されているか。</p> <p>A：全職員が「LINE WORKS」を活用し情報を共有している。利用者への直接的な発信については、今後の課題である。</p> <p>7. 施設見及び閉会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小山田苑1～6階各フロアの特徴と設備の説明 ・ 参加者感想：「個室化の声を聞いていたので安心した」「今後の楽しい活動を一緒に考えたい」等の前向きな意見を頂いた。 <p>次回：令和8年9月に地域連携推進会議開催予定</p>	